

# ちばダイバーシティ宣言

「多様性尊重条例」の趣旨を広く共有するとともに、多様性が尊重され、誰もがその人らしく個性と能力を発揮することができる千葉県の実現を目指すという決意を、県内外へ表明するため、令和6年6月に「ちばダイバーシティ宣言」を行いました。

## 宣言文

千葉県は、明治6年に誕生してから150年の節目を迎え、次の世代に豊かな千葉県を残していくため、未来に向けて新たな一歩を踏み出す時が到来しました。

私たちの社会には年齢、性別、障害の有無、国籍・文化的背景、性的指向・性自認など様々な違いのある人が存在します。

こうした多様な立場の人を尊重することは、様々な人が抱える生きづらさの解消につながるるとともに、社会の活力や創造性を向上させます。

私たちは、次の100年に向け、あらゆる人々が差別を受けることなく、一人ひとりが様々な違いがある個人として尊重され、誰もが参加し、その人らしく活躍できる社会の実現を目指すことを、ここに宣言します。

## 「ちばダイバーシティ宣言」ロゴマーク

多様性尊重の意義を県民の皆様と広く共有するためのチャーバくんの新たなロゴマークです。社会には様々な人が存在していることをカラフルな気球で表現しています。

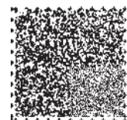
「ちばダイバーシティ宣言」に賛同する個人及び団体の皆様も活用いただけます。



## 多様性尊重に関する普及啓発動画

条例が目指す社会の実現に向け、多様な人材が活躍している県内の事業所の取組事例をご紹介します。動画を制作しました。

動画は下記ホームページで公開していますので、ぜひご覧ください。



<https://www.pref.chiba.lg.jp/seisaku/tayouseisoncho/tayouseishakai.html>



県では今後も多様性尊重に関する様々な取組を紹介していきます

# 多様性を尊重する社会の実現へ向けて 千葉県では企業を対象に各支援事業を展開しています。

## 外国人材活用支援事業

県内中小企業での外国人材の採用・定着を支援し、県内中小企業と外国人留学生のマッチングの機会を提供すべく様々なイベントを実施しています。

外国人材採用・定着セミナー(令和6年度事業)

外国人材の採用に関する基礎知識から外国人材が定着する企業になるまでの理解を深める無料セミナーを配信しています。下記ホームページから講座を録画したアーカイブ動画閲覧を申し込むことができます。ぜひご活用ください。

●詳細は下記ホームページをご覧ください。

千葉県 外国人材活用支援事業

検索



<https://workinchiba.pref.chiba.lg.jp/business/>

## 企業支援員事業

「障害のある方を雇用したことがない」「雇用したいが不安」といった様々な不安の解消や、すでに障害のある方を雇用している企業の雇用管理上のアドバイスを「企業支援員」が行います。県内各地域の障害者就業・生活支援センターに配置され、障害者雇用の経験が無い企業等を訪問してアドバイスするなど、環境整備の支援をしています。

●詳細は下記ホームページをご覧ください。

千葉県 企業支援員事業

検索



<https://www.pref.chiba.lg.jp/sanjin/shougai/ouen/jigyounushi/kigyoushien.html>

## 多様な働き方推進事業

企業向けセミナーの開催や、専門家の派遣などを無料で実施し、各企業における「働き方改革」への取組を支援しています。

働き方改革アドバイザーの派遣

働き方改革関連法への対応や生産性向上との両立に関する課題解決へのアドバイス等、企業の状況に合わせた支援を行います。

テレワーク専門家の派遣・トライアル支援

新規にテレワーク導入を希望する中小企業等を対象に専門家を派遣し、テレワークの社内試行を支援します。

●詳細は下記ホームページをご覧ください。

千葉県 働き方改革

検索



<https://chiba-hatarakikata.com/>

## ジョブカフェちば

おおむね30歳代までの方の就職と、企業の皆様の採用活動を支援している施設です。求人情報の公開、合同企業説明会への参加、定着支援セミナーへの参加など採用活動に関するサービスを無料で受けられます。

定着支援セミナー

新入社員向け、入社2～3年目の若手社員向け、中堅社員向けなど対象層ごとの定着支援セミナーを開催しています。

求人情報の公開

若者へのメッセージを盛り込んだ独自の求人情報を登録できます。求人は、ジョブカフェちばの施設内及びWEB上で公開しています。

●詳細は下記ホームページをご覧ください。

ジョブカフェちば 企業の方へ

検索



<https://www.jobcafe-chiba.jp/company/>

## ジョブサポートちば

事業所の皆様に対し、働く意欲と能力を持った女性や中高年齢者の人材情報の提供、求職者と出会うイベントの開催など、様々なサービスを提供しています。

人材確保・定着セミナー

県内企業の経営者・人事採用担当者を対象に、人材確保や職場定着をテーマとしたセミナーを無料で開催しています。

求職者との交流会

各企業の採用担当者による企業概要、募集職種等のPRや求職者からの質問、相談など求職者とお話ができる交流会を無料で開催しています。

●詳細は下記ホームページをご覧ください。

千葉 ジョブサポ

検索



<https://www.chiba-job.com/>

# 「多様性」を 尊重した社会へ

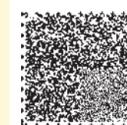
みんなで考える  
みんなと行動する

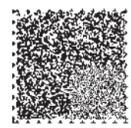
令和6年1月に「千葉県多様性が尊重され誰もが活躍できる社会の形成の推進に関する条例」が施行されました

多様性社会の実現に向けた県の取組や  
事業者の活動事例についてご紹介します

千葉県

この音声コードを  
アプリで読み取ると、  
書いてある内容が  
読み上げられます





## 千葉県多様性が尊重され誰もが活躍できる 社会の形成の推進に関する条例

# 誰もが参加し、 その人らしく 活躍することができる社会へ

私たちの社会には年齢、性別、障害の有無、国籍・文化的背景、性的指向・性自認など様々な違いが存在します。

こうした多様な立場の人を尊重することは様々な人が抱える生きづらさの解消につながり、社会の活力や創造性の向上に効果を発揮します。

千葉県はあらゆる人々が差別を受けることなく、一人ひとりが様々な違いがある個人として尊重され、誰もが参加し、その人らしく活躍できる社会の実現を目指します。

### 条例のポイント

#### 基本理念

### 多様性の尊重は社会の活力や 創造性の向上につながります

人々が様々な違いを尊重しながら、互に関わり合い、影響を及ぼし合うことが、社会の活力や創造性の向上につながるのと考えるのもと、多様性が尊重され誰もが活躍できる社会の実現を目指します。

#### 県民や事業者の役割

### 多様性社会の実現には、 皆さんの力が必要です

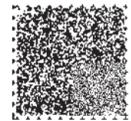
それぞれの立場や特性・事情などに応じて、多様性が尊重され誰もが活躍できる社会づくりに取り組んでみましょう。

#### 県の責務

### あらゆる分野の取組を 充実させます

男女共同参画や高齢者・障害者福祉、多文化共生、LGBTQの理解増進など、県政のあらゆる分野で取組を充実させます。

<b>普及啓発</b> 多様性尊重に関する普及啓発 男女共同参画の推進	<b>人材育成</b> 外国籍の子供の就学支援 リカレント教育の推進
<b>相談・支援</b> 女性の自立支援 障害者就労の促進 LGBTQ相談	<b>環境整備・マッチング</b> 外国人材活用 地域日本語教育の推進 パスポートの普及



#### CASE STUDY 01

### 山九東日本サービス株式会社

## 外国人の積極的な雇用で “人財”確保

言葉の壁やコミュニケーションの取り方など、外国人の雇用における様々な課題に対する取組について、外国“人財”を積極的に雇用している山九東日本サービス株式会社さんに伺いました。



代表取締役社長  
新村 哲哉氏



山九東日本サービス株式会社  
山九グループの関連会社として京葉コンビナート及び鹿島コンビナート地区における構内作業  
平成14年4月1日設立  
千葉県袖ヶ浦市中袖3-1  
従業員数675名 ※2024年3月時点

### 円滑なコミュニケーションを とれるようにすることが 一番のポイント

きっかけは、国内での人材を確保したということでした。

当社では2020年からベトナム人の技能実習生を受け入れています。職種の関係上、在留できる期間が短いため、その期間でどう活躍していただけるかという点で、難しい面がありました。

また、当社の業務は、お客様の工場構内で作業するため、安全性や確かな作業品質の担保が欠かせません。

それには、お客様側のルールをしっかり認識し、円滑なコミュニケーションを取ることが重要となってきます。

そこで、当社では、「技術・人文知識・国際業務」という就労資格を持つフィーさんを採用し、ベトナム人の技能実習生との間に入って、円滑な意思疎通が取れるような体制を整えました。

フィーさんの存在は当社にとって、大きな力となっています。



果警の広報資料を利用し、日常生活の注意喚起も  
行っている

### 仕事上だけでなく、 生活する上でのサポートも

ほとんどの仕事にはしっかりとルールが定まっており、その多くがマニュアル化されています。重要なことは、そのマニュアルを外国人従業員の母国語に翻訳することです。

また、マニュアルだけでなく会社にある掲示物なども母国語にすることで、円滑なコミュニケーションを図ることができます。

さらに、異国に来て働いてもらうためには、仕事上の支援だけでなく、生活のサポートをすることも必要です。



作業マニュアルを  
母国語に翻訳

当社では、日常生活に関する注意点を母国語で作成したり、フットサルの大会などに一緒に参加したりしています。

### 日本人従業員の グローバル化にも好影響

外国人の雇用は、労働力の確保につながるだけでなく、日本人従業員が外国人の方に慣れ、グローバル化されていくという良い変化にもつながると考えています。今後は、多様な“人財”をさらに増やしていきたいと考えています。

### 高度外国人材のフィーさんが コミュニケーションの キーパーソンに

海外からの技能実習生にとっては、言葉が通じないことが一緒に働く上で、大きな不安材料になります。私はベトナム語と日本語のバイリンガルとして、コミュニケーションの橋渡し役を務めており、お互いが尊重し合えるような心がけています。



フィーさん

#### CASE STUDY 02

### 日本環境開発株式会社

## 障害のある人とともに働く

障害の特性を理解し、個人に合わせた対応を行うことにより、障害のある方を積極的に雇用している日本環境開発株式会社さんに、障害のある方と共に働く上でのポイントを伺いました。



環境リスク0(ゼロ)  
事業部 総務課長  
伊藤 英之氏



日本環境開発株式会社  
環境関連法令コンサルティング、ISO9001・ISO14001・エコアクション21認証取得コンサルティング、産業廃棄物の収集運搬  
昭和52年4月30日設立  
千葉県千葉市稲毛区山王町423-17  
従業員数 55名 ※2024年11月時点

### 雇用する際の不安は、 外部からの支援で解消

当社には、「適材適所」という考え方があり、日頃から仕事を細分化し、できることに特化して仕事をしてもらっているので、障害のある方を雇用するにあっても、その人の専門性・特性を生かせばよいと思っていました。

ただ、何を準備すればいいのか、どう接すればいいのかなど、雇用するまでの過程がわからず、不安面がありました。

そんな中、なかぼつセンターさん(障害者就業・生活支援センター)に相談したところ、細かなアドバイスをいただいたので、明確なビジョンを得ることができ、すごく安心しました。



総務に所属し  
事務処理などを担当

例えば、話すことが苦手な知的障害のある方の場合には、毎日の日誌交換を提案いただきました。

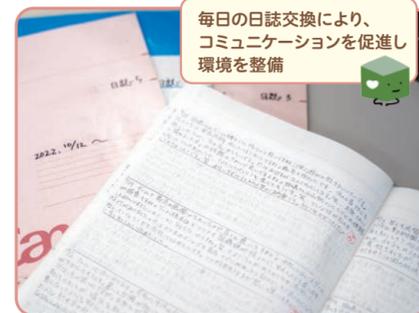
文字にして会話することで、困っていることや本人の希望をしっかりと伝えてくれるので、こちらの一方的な考えではなく、お互いに理解した上で仕事をしやすい環境を整えることができました。

### 障害の特性を理解し、 個人に合わせた対応を

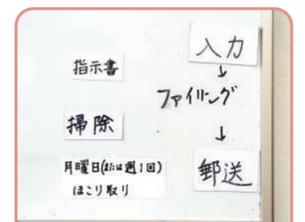
障がいのある方が仕事をしやすい環境を整えるためには、まずは、本人が何を望んでいるかを正確に把握する必要があります。

当社の従業員の場合には、すごく仕事に集中し時間の感覚がなくなってしまって、後ですごく疲れてしまうということがありました。

そこで、タイマーを設置し、1時間経ったら5分休憩をとるという工夫をしたり、ホワイトボードに当日の仕事内容を書き、みんなに“見える化”するなどの工夫をしています。そうすることで周りの社員もフォローするための準備ができます。



毎日の日誌交換により、  
コミュニケーションを促進し  
環境を整備



ホワイトボードに  
当日の業務内容を掲示して  
共有し、必要に応じてサポート



ぬいぐるみは  
体調不良のサイン

体調が悪くなってしまった時は自分から申告しづらいと思うので、くまのぬいぐるみをデスクの上に置くことにして、周りの社員へ伝えるように配慮するなど、障害の特性に合わせた職場環境づくりを実施しています。

### 仕事を自信にし、 さらなる活躍へ。

コミュニケーションを重ねていくことで、本人の希望や困っていることなどが、どんどんわかるようになり、仲間意識が芽生えました。

適性にあった仕事をしているときは、自信を持ったすごくいい表情をしているので、見ているこちらも嬉しくなります。

現在携わっている仕事以外にも、本人の特性を生かせる仕事があると思いますので、今後は仕事の幅を広げていってもらい、さらに活躍してほしいですね。

